

特殊焼入油 V - 1900S

製品紹介

特殊焼入油 V - 1900Sは、真空熱処理、特に真空浸炭焼入用として開発された、光輝性及び高温焼入時における安定性に優れた熱処理油です。

特長

1. 焼入温度 1000 以上でご使用の場合にも、安定した高性能を発揮します。
2. 真空熱処理の最大の長所である光輝性を満足させます。
3. 減圧下においても優れた冷却性能を保持します。
4. 減圧時において焼入油の蒸発によって炉内雰囲気乱しをしません。
5. 一般の真空焼入油としてもご使用頂けます。
6. 油圧作動油としても使用可能です。また、寒冷地においてもこの性能は変わりません。

使用上のポイント

使用油温 50 ~ 80 でご使用されると経済的です。

新規に油を入れ替えた場合には、必ず減圧による脱泡処理をして下さい。

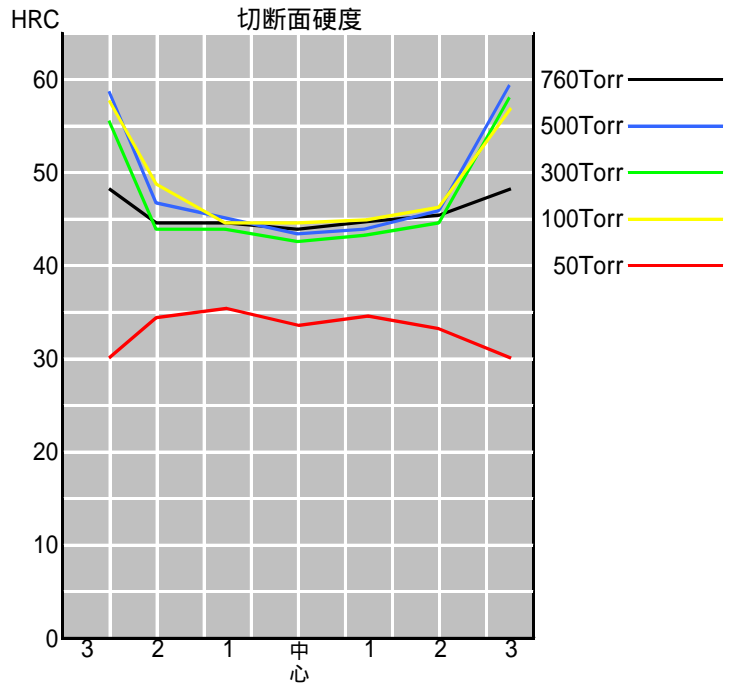
規格と代表性状

試験項目	規格	代表性状
外観	黄色透明	黄色透明
密度 (15)	報告	0.8630
粘度 (40) mm ² /s	23.0 ~ 27.0	25.3
引火点 (COC)	200以上	208
水分 vol%	0.0以下	0.0
残留炭素 mass%	0.10以下	0.02
光輝度 (SUJ-2)	0.800以上	0.850
冷却性能	800 400 sec	4.0以下
	800 300 sec	7.0以下
	特性温度	580
	焼入強烈度 1/cm	-
		0.135

焼 入 実 験

【焼入条件】

鋼 種 SK - 5 (10 × 30mm)
 焼入温度 830 × 30分
 油 量 1・
 攪 拌 静止
 油 温 30
 焼入真空度 760/500/300/100/50 (Torr)
 炉 実験用真空炉

【試験結果】


蒸 発 減 量 試 験

【試験条件】

試料油を、500cc ビーカーに 100cc 入れ、
 同時に蒸発減量を測定する。(室温: 30)
 圧 力 1×10^{-3} Torr
 油 温 80 室温
 時 間 1時間

【試験結果】 (恒温保持せず)

輸入品	1.31
特殊焼入油V - 1900S	0.21

安 定 試 験

【試験条件】

温 度: 165 触 媒: Fe, Cu 乾燥空気: 10・ /hr

【試験結果】

吹込時間	粘度(40) mm ² /s	引火点(COC)	酸価 KOHmg/g	スラッジ %	光輝度(SUJ-2)
新油	25.3	208	0.05	0.00	0.850
24時間吹込後	25.7	208	0.92	0.28	0.813
48時間吹込後	27.8	210	2.24	2.47	0.763